

二級河川矢ノ川堆積土砂撤去工事に着手します

尾鷲市内を流れる矢ノ川は、高峰山に源を発し、一般国道42号沿いを流れ、尾鷲港湾内に注ぐ、延長4.1kmの二級河川であり、夏場には子供たちが遊泳する、地域住民の生活になじみの深い河川です。

当該河川は、下流部において土砂の堆積が著しく、河川断面を阻害していることから、河川災害を発生させるおそれがあるため、平成28年度より河床掘削工事に着手いたします。

(1) 工事概要

工事箇所：北牟婁郡尾鷲市矢ノ浜地内

延長：0.5km

工事期間：平成28年11月上旬～平成29年3月下旬

対策内容：堆積土砂撤去工事

$V=21,600\text{m}^3$

(2) 事業効果

堆積土砂の撤去を行い、河川の通水断面を確保することで、流下能力が向上し、河川災害の防止が図られます。

位置図

